

省エネ行動の阻害要因を取り除くための試み - エネルギー診断「チェック&アドバイス」

活動地域  鳥取県

つづける助成
3年目
知識の提供・普及啓発

住宅用太陽光発電
チェック受診者数 **80人**

住宅断熱セルフリノベーション数 **1件**

今年度計画の達成度 **90%**

目標達成度 **90%**



住宅断熱セルフリノベーションの作業の様子

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

エネルギー診断の受診者を増やすことが難しかった。また、エネルギーのアドバイスを行う人材の確保が難しかった。

■ 工夫した点

発電事業創出や省エネ知識など、それぞれ独自の強みを持つ地域の他団体と連携することにより、自分たちだけではできない活動をつくり、お互いを補完することができた。

課題

住宅の断熱化や自然エネルギーの利用促進が必要であるが、山陰ではあまり普及が進んでいない。阻害要因の検討とそれを取り除くためのサポート体制の構築が必要である。

目標

阻害要因や課題は何かを明らかにし、それを取り除くための支援体制を整えること、それにより省エネや自然エネルギー利用に取り組む人が増えることを目標に活動している。

活動内容と成果

省エネや再生可能エネルギーの導入をしたい家庭をサポートするためエネルギー相談窓口を開設し、①エネルギー消費診断（省エネ診断）、または②太陽光発電簡易分析を行い、プロによる専門的なアドバイスを実施する「チェック&アドバイス」事業を行った。太陽光発電簡易分析では3年間の80件のデータ分析と10件の現地調査を行い、住宅用太陽光発電に関する相談体制を構築した。

また、住宅の省エネ化（高断熱・高气密住宅）の普及促進に向け啓発手法を検討するために、実際の住宅を廉価でセルフリノベーションする実験を行った。



実物を使った太陽光発電のレクチャーの様子



山陰エネルギーシナリオ研究会の様子

全助成期間の活動を振り返って

エネルギー問題は高度に専門的であり、市民や地域主体が取り組みたいと考えた時に、プロの視点でアドバイスやサポートをする「エネルギー事務所」が必要と考え、地域の他団体や関係する事業者、行政などと連携しながら、様々な相談に対応する体制の構築を進めてきた。初期の目標は達成できたので、今後は、実際の具体的な取組みを増やすための啓発や働きかけを強化していきたい。

〒683-0006
鳥取県米子市
電話：050-5309-0665
E-mail：mirai@ecola-tottori.org



今後の 展望

各分野（太陽光他自然エネルギーの導入や保守等のアドバイス、住宅省エネアドバイス）を担う人材のネットワークが構築できたことから、今後もエネルギーアドバイス事業を継続していく。またアドバイスを受ける市民を増やすための啓発活動を強化し、エネルギーアドバイスについての認知を高める方法を検討する。また、ワークショップを実施し、市民主体で地域のエネルギービジョンや計画を作っていくことを試みる予定である。